新く盛さなるや様々の事情の 機綿し来りて特種使命よりも

る確信の母ひでありまして、 等制限なきを常例ごいたしま す、 畢竟島券は單なる暗事で はなく相馬の鑑識を基さした

のさなつて皆ります。 蓋し切支那に於ては暗博より軽いも

はるる際で今や観立競馬

2の技能上編係及統制を協定に漸進せしむる様に致してあに漸進せしむる様に致してあ

「大蛇れっしかし刻しいところよりも、あたし脈やかなところを歩にくがが好きですわ」 くがが好きですわ」 くがが好きですわ」

といつて促すやうにいいた。

あたしお兄さん

つてゐるやりに官事を絵切らして

妙子は話さらか話すまいかと迷

『また代度岩目に離かつた時間す

質品安吉

案保護法の期間三月末迄延長 | は十日現在で記録9 【東京廿五日健國通】印度綿 | 的に主張せぬ楢様の

英印シムラ會商

和戦の備へ

は十日現在で記録の減少を示して、 ・一月以降の操短問題を協調するが本日の大阪側の意向らしく積価 ・大勢順應の意向らしく積価 ・大勢順應の意向らしく積価 ・大勢順應の意向らしく積価

し、全米に左の如き演説放送 ・全行つた

「サンフランシスコ出産に に自貴族院舗長徳川家選会は に自己を開発を に対着し

代の制定のものを援用して開稿保護法規の大部分は民間時間を施行内容の充實に登録した。現行税間

# 關稅合理化を目標に

# 第二次の改正 二ケ年の豫定で根本的調査

ルをするものき動られてゐる 質謝しの傾向にあり、操短級 質謝しの傾向にあり、操短級

大株代行會社

創立準備

の最良の顧客である。支

「やつばり観察は賑かだわね」

える、しかし銀プラなんて駅な

「大阪二十五日最**進過**」三和低けは十二月十九日最進過」三和銀行は十二月十九日創立豫定

られてるるのは、食にむ

次節である。日本

進捗す

「何だか品が思いわ」

「え」、ほんとに…

生産市場は逆輸状態にある。 一、二十番手珥物不足から支 次川操短率は委員者に一 「大阪二十五日酸調館」大株代行會社創立は大株組合員を中心に準備を進めてゐるが、二十五日决定事項左の如し一、創立につき二十九日取引員總會を開き附請す

を確言する云々

けたが、千疋屋の前まで來るとい

二人はそんなことを話し合ひな 二人はそんなことを話し合ひな

期間延長は

印度政府の狡猾策

九月十六日創立機會を開

江防艦主カ 虎林に到着

(ハンピン共所入宅によれば、江ルビン共所入宅によれば、江清、同山、北鎮の四利級、江清、同山、北鎮の四利級、江清、同山、北鎮の四時とは平前八時目的地虎林に到

日米親善を高調す

桑港無電臺より全米に放送 せんた、虎林は豫川以 ・一 は別みつけられた友情をい た松田支際も二十四日 だいてゐる、殊に少大統領 到者した。 積缺積極整理の



一え」今度は向ふ側を歩きませる な顧付でほんやり笑つ立つてる

金華堂へ

映会債に関する規則の制定を

の非道の方へ襲つた。そして気度はさつきと反戦に京艦の方に即つらて歩き始めた……。 い間を見避まして大急ぎで向よ側と言つて、電車や自動車の来な かし何だか悲略な気がするわしいろんなことを考へるのわ。し ら商気でも少し可良さうだわれ んなに配を見られるなんて、いく 海洲國政府公程取扱 東縣。大朝南東衛計**發** 時計の御用は

こつち郷の歩道もかなり人通りが勢かつた。疾に動らく行つて夜らが勢かつた。疾に動らく行つて夜らにしまってもところまで来ると、計りの数はまた何時の間にか流れまってると。 情して、それからしばらくの間は、 「える、ほんとに いつて足を選ばせてるた。しかし 定要的のところまで来ると、**千枝** 

に何か話があるつていつていらし 子は不剛思ひ出したやうに、

病 展 第 日 第 日 新 日 新 日 舗 日 新 日 新 東京教育日新聞販賣房



當店自慢 五色羊糞モナカ



版京富山町三丁目 京鄉代理店 醬油 合資會



日日日

案內

なつてるて、燈火のひかりもさつ 三人が変生堂を出たのは、 銀座の人通りは前よりも難しくから聞もなくだつた。

据置の事に意見の一致を見たけ率(四番代休業)二割休経)

三和銀行本店は

現鴻池銀行

に寒吹が増して來てゐるのにもかった思へた。夜に入つてがらにはか目 かはらず、こゝばかりは歩いてるか れていよのは既なのよりなんていよのは既なのより 「あら、平枝子さん。御覧なさい、 といったが、数子は不関何かを ンタクロースがゐるわ」

はら、あすこ変氷のキャンデイス 「あ」、あるわれっ汚いサンタク え」、サンタクロース…… さらいつて二人は屋を合せてい える、生きたサンタクロースよっ 店員 自十大七龍盗世歳 女中 (炊事)自卅歳迄五 右は日本人に限前談中後七時 より来店市内に保護人を要 より来店市内に保護人を要 **貸家事務所商店両大事務所商店両大** 日本領班 大 和 斧 行

**造金** 高價買入 東二條通0世五

電話に九五一番へい

新京蓬萊町二丁日十九番地

松本洋行

等の流らなサンタクロースに扮し相子をかぶつてあかい意物を着た

い店の入口のところに、失がつたはをもてからすぐ見える、あかる

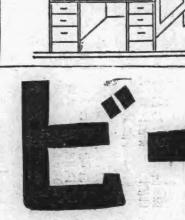
さもおかしさうに笑つた。そこに

共同貨事務所 共同貨事務所

紹介 職 萬 成 社 世名結婚 親切に御紹介致 電話護り物有り 電話護り物有り 新京路棋クラブ電三二五九 写詁三八二八番

電話四八八四年 マフテレフテル 出田吟味堂







室內裝飾品

北 鲜 経 由 東 京 へ !! 大 阪 へ !! 一款贺引J東京へ国際列車· め高林 北日本汽船株式曾社

産変編第三四(学出) 見四個語為一九六一番 在海 滿州九 每六十六 云巴(Fine) 天草丸{雄學清津出帆

話

サツー池たつ

和洋家具

利用の節は

121

の 指定 品

全國の酒

心身爽快

杯

グット吞む

源共存共榮を目標に

熱河省の 部な

に對し興隆縣長の任命の取消並に不逞行爲の取締を要求したと対の如きは明瞭に停戦協定に違反せる事實にして興隆縣にある我警備隊は李榮に對めた、又過艘興隆縣に於ける日滿慶祝大倉々塲附近に於て逮捕せる擧動不審者數名以下,又過艘興隆縣に於ける日滿慶祝大倉々塲附近に於て逮捕せる擧動不審者數名及是に任命し、本月十四日馬蘭峪に於て接吹すべき旨を公言し、民心を勧絡せし、東門縣長に任命し、本月十四日馬蘭峪に於てその就任式を執行し、李榮は席上日與隆縣は長城線北側地區にして明瞭に熱河省の一部なるに不拘北支政權はさきに李興隆縣は長城線北側地區にして明瞭に熱河省の一部なるに不拘北支政權はさきに李



影撮念記てへ終を呈捧書國

謝に不堪茲に厚く銅禮申上軍隊の戦間後援のため特に軍隊の戦間後援のため特に

あらゆる努力をなしついれが頻々として報道されるので

荒木貞夫 的事件に関する抗調を提出した条章投資境間不法行為の関重累積を見つつあるは原調を変の含く本特派員は従来政府の命をく本特派員は従来政府の命を

たる多數越境暴行事件を列擧し昨二十二のに鑑み滿洲國外交部は北滿特派員施 五日別項要旨に基き嚴重抗議を提出した

村 是寺事例は何れも人をして驚村 と寺事側は何れも人をして驚い何等数正の方途講ぜを されずして推移せんか途に吾事 の何等怪しむに足らざるものあり 何等怪しむに足らざるものあり

本地では、東京出五日前の第一年 「東京出五日前の第一年 「東京による」「東京による「東京による」「東京による「東京による」「東京による「東京による」「東京による「東京による」」「東京による「東京による」「東京による「東京による」「東京による「東京による」「東京による「東京による」「東京による「東京による」」「東京による「東京による」「東京による「東京による」「東京による「東京による」「東京による「東京による」「東京による」「東京による」「東京による「東京による」「東京による」「東京による「東京による」」「東京による」」「東京による」「東京による」「東京による」「東京による」」「東京による」「東京による」」「東京による」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」」「東京による」」「東京による」」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」」「東京による」」「東京による」」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」「東京による」」「東京による」「東京による」」「東京による」」「東京による」「東京による」」「東京による」」「東京による」「東京による」」「東京による」」「東京による」「東京による」」「東京による」「東京による」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京にまる」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」「東京による」」」「東京によ

チョラフ外二名は又もや前 協奪せり ・大同二年五月二十二日

ス以子詞防ノ重任ヲ全フセン情勢の調撃ノ精強ニ侵フコノ情勢の調撃ノ精強ニ侵フコノ情勢の調撃ノ精強ニ侵フコリ情勢の調撃ノ精強ニ侵フコ

元帥陛下には親権式に際し

平照余一

等戶特務經費 等戶特務經費 等戶特務經費 等戶時務經費

(飞京二十五日發網書) 辦事體長 鈴木嘉助 補佐世保織守府階 辦事體長 鈴木嘉助 丁畑せられざるものにして一 が越端して暴虐を恋にせる事

する所なり玆に本特徴員は政 なくせしむるが即きこさなか なべきは特徴員の確信せんさ

府の命に依り本件が話を養権 事が収ちにごを養政政府に係 へ急速其の行動を促かされん ここを要求す

りき)に馴縁し不在に乗し がは移動し番人亦當時物資 域に移動し番人亦當時物資 がは終れにより官氏縣

海外經濟

豆豆

大同元年十二月 馬河

々不法行為

四、大同二年一月九日、呼瑪縣內八十里灣子の森戸周占縣內八十里灣子の森戸周占橋 岡廣義の二戸を對岸コルサコフスキー村官圏イワンサコフスキー村官圏イワンとの場合し後帯の原義の二戸を對岸コルができる。

**関本氏に訓令を發し、** 

過去一ケ年間累積さ

依西肯卡(本卡は昨年之を依西肯卡(本卡は昨年之を 及カレプホルの二名も存在態學者中にナデャリニック

家四名を殺し時倫に放火し、京四名を殺し時倫に放火し、四里の上地質子の農民王徳桂室の上地質子の農民王徳桂室の上地質子の農民王徳桂室の上地質子の農民王徳桂室の上地質子の農民工徳村室の 一二、大同二年七月十四日

第一回 10至300 第二回 10至300 第二回 10至300 第二回 10至300 第二回 10至300 10至

寄付10岁0 1岁0 1岁0 1岁10 10岁10 100000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 100000 10000 100000 100000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 100000

の上でなる保證人を要給料其他詳細は面談確實なる保證人を要給料其他詳細は面談實直にして多少華語を解し得る者市内に實直にして多少華語を解し得る者市内に

河村皮革店支店新京日本橋通九二

以内の成功を対対せり 「大」、大同二年八月二日 所 「大」、大同二年八月二日 所

至急譲物あり

明二十七日臨時休業仕候

動機は別さして事件が反内観 野さして裁かれる際減刑学の 野さして裁かれる際減刑学の

軍隊着發 於四下〇〇〇卷三十大日本

の以東にして安地して買べる市

窓に効力を存倒せるものには ・ 高標にして大同元年二月一日

商標法、

商標局官制

審議終り愈よ卅日公布さる

断予抗闘すべし

しかも日本路検殺害を計費。

その日ノ 

動化のおされありさ のおされありさ

台すら管である 始すら管である

來たがソ聯では何らの誠意を示さず何らの手段も講じてみな努力をなしつゝあり更に外交的手段によつてはその都度ソ聯て報道されるので滿州國中央政府では人民の保護と國家威信地方に於けるソ聯側の越境暴行事件は數限りなく殺人、放火 ボスペイロフに對し館項同二、大同元年八月五日 館項上地に居住せる白素露人が上地に居住せる白素露人が 一、大同元年七月四日 黒河西北カ保家地質子に居住せる白系路人ニコライ、ゲオルゲーウ弁フテ、グロトラを不法に蘇聯湖内に連行し

理園の峠倫田附近に於てグペック、の派遣せる約一小個ペック、の派遣せる約一小個際の兵は暫々哈爾に向け避験の兵は暫々哈爾に向け避り下エフを襲撃せんさし誤りて之に原闢せる自動を襲り下エフを襲撃せんさ 十、大司二年七月二日 蘇聯氏、大司二年七月二日 蘇聯氏、大司二年七月二日 蘇聯 等しき廉徴にて強制買取りの薪材二百立方坪を掠奪にの薪材二百立方坪を掠奪にの新戸管興和所有

『正式に發す

製ひ農戸除守禕の食糧を掠や森の食用を収入している。 

▲上海日本向 

### 洲昂線 列車を埋没する程の深さで 大海ご化す 八畜の被害甚大か

南より折返し第二十列車となる豫定で、復舊までには四、五日を要する見込である止さなり、旅客列車は四平街上り第二十四列車となつて特穀され、第十九列車は地車並に人畜の被害甚大と見られ、憂慮されてゐる、これが爲同方面行貨物は發送中城子間の穆家店驛附近は洪水の爲大海さ化し、深水列車を埋沒する程度となり、列洮昂沿線一帶に亘る連日の豪雨の爲二十六日午前五時ごろに至り、洮昂線洮南、白

# 減刑運動今や 小穩化の傾向

内務省嚴重取締を通牒す

警備の際に

長銃、彈丸を盗む

氏は奉天で營業許可さるれば全隣にこれを譲めたい意向で

八重樫上等兵

「安東曼] 二十一日午前五時半六道灣第五分局(附屬地外半六道灣第五分局(附屬地外半六道灣第五分局(附屬地外)(八名來與、內八名標內に侵入(冬日攀続所持)(組合分局の前後を見張り野戒してるたが見張り動務警士の民職りを奇見返り動務警士の民職りを奇見返り動務警士の民職りを奇見返り動務警士の民職りを奇見返り動務警士の民職のと奇しない。

大楡樹西北方に

「事天仕五日 最明頃」野球試「瓜」

五十名移動?

一番を襲つた大勢風は大陸門 「1十三日夜来米明大西洋沿岸 「1十三日夜来米明大西洋沿岸

奉天に現る

ンドアーベー

現立守備総第一大除第四中除 日午前九時五十分愛劒婦人順 日午前九時五十分愛劒婦人順 代表日綱官民多数の見送りを

新任總務廳長

は東京輝娟海上ピルデング市池袋にあり、代鶴士以來

かたわ

になつたのである。途に起つ事

遠藤柳作氏の片貌

人間味豊かな底力のある男

財力抱擁力も豊か

があり又氏の如き大きい頃の一大は飲友者から推されて代稿

る大党知の知事さして頭一ケ 本の原情『中京』の所在地た を大党知の知事さして頭一ケ

で且つては代謝士さし政治的税券族院額員互選資格者

つての名望家であり、多額費同氏は前記の如く地方の

わりを 持つてめない

相によつて、民政議隆盛い地店した氏は、民政議の山本内

から上院。員さして出る気から上院。員さして出る気ならばいつでも出られる人である大なる質力を抱握力を格を加ぶるに人間味の多性格を加ぶるに人間味の多性格を加ぶるに人間味の多性をあるが和事官僚臭がなく政治に氏は多くの官吏に見るが和事官僚臭がなく政治

年間、政友甘内閣によつて

し質集人さしても手腕を破

遺骨還る

事故に依るだ者二十九名、資本のアアシー、ヴァジュア各 **州の被害も甚大で行力不明者** 

死を逃けた故羽鳥芳太郎二等 で職代腓殲滅戦の際名譽の戦 (大榮子西州八キロ)に於

馬車馬狂奔

**刈見を傷** 

止めんどした男ね

でも蹄に

昨夕朝日通りの椿事

生婦人 三十銭である

鵬飛匪訓伐戰 死傷者還る 正副を以下師東軍部員。小林一官兵の他日禰官氏代表の條大時使ハトにて小磯。岡村総謀(並びに林出。鶴元大使館書記することもなり、本日中前九一駐禰海軍部司令官。多田少將

再、現日中佐は今回内地へ凱旋 面行中の所京都立屯二號園園 んました際狂馬の高に手強く され生命危篤である、該屬車師を補佐元帥の事任副官さして 事値刷を通行中背機より疾走 (四七)氏は泣きをけぶ可憐な 効見老丁は直に細蔵病院に惨なに離元帥の事任副官さして 事値刷を通行中背機より疾走 (四七)氏は泣きをけぶ可憐な 効見老丁は直に細蔵病院に惨なに動の事任副官さして 事値刷を通行中背機より疾走 (四七)氏は泣きをけぶ可憐な 恥骨部の骨折れ腔導は完全に が右 が見を消したが右 が見を消したが右 が見を引ゅる いて馬が突然暴れ狂い折から 馬の面前に立ちようかり止め 造も前三種を残し完全に切断 が見を引ゅる。 され生命危篤である。 該屬車 は でしから は でもない ない ことを は でもない ことを は でもない では でいる は でもない ことを でもない は は でもない は は でもない は でもない は でもない は でもない は でもない は は でもない は でもない は でもない は ない は でもない は ない は でもない は は でもない は ない は は でもない は でもない は でもない は でもない は でもない は は は でもない は は は でもない は は でもない は は でもない は は は は は は は は は は は は な 奉天術民病院に送られた

定して登録を受くる事を排断機はこを施すべき色を限

谷にして、特別顯著にして顕形若くは心獣又はその結婚を受く可含酚慎は女字

くは官許の博覧者の賞牌右 12 許可を得て開設する博覧

用する機章を同一又は類似の商品を慎

2 国族、関徽、湘麓、軍2 国族、関徽、湘麓、軍 の商標の一部分でするでき 賞歌を受製したるものが其 他しその賞牌若くば

愈よ公布される

滿洲國商標法

ちべき筋膜法

ところの承諾を得なるものは ・ というない。 ・ といるない。 ・ というない。 ・ といるない。 ・ といる。 ・ といるない。 ・ といるない。 ・ といるない。 ・ といるない。 ・ といるない。 ・ といるない。 ・ 9

登録失効後一年を経過せ

失効前一年以上使用せざり 似の商品に使用するもの。 似の商品に使用するもの。 は類似にして同一又は類

しものなる場合に於ては此の

9 取引者又は需要者の間に外で度く瞬識せるると他人の標準を関一又は類似にして同一又は類似にして同一又は類似にし

第三條 同一若くは類似の病標文第三條 同一若くは類似の病 類似にして同一又は類似の他人の登録時標を同一又は

の商標は最先使用者の出額第四條(同一叉は類似い商品)

即する場合に限り登録を受 商標は聯合の商標さして

品の類別に從ひ其の商標を第五條 商標登錄出期者は商 し同日各別の出願者あるさの前後不明なるさきは優先 会は出願者の協議により登 総と協議的はざるできば共 に登録せず

の使用に係るさき又は使用用せるれざら時、又は同時間である商標が登録出點前使

登録は三年を経過したるのはいあるもの

殺した の模様に付飯曳取講中である夫は紙原署司法保に於て常時 朝鮮龍鐵軍

「飛行生活し信仰」

土横景氏

禄京軍を貨戦

本れでは何のための兵士ぞ! 強き兵士であらねばならね、 人間はその

美モ…魅力の!!

近代化粧科

は左の如く西公園球場に終事球軍副全断京嶺洲崎軍の対戦 日午後四時より開始間山軍尉全新京二十 六七日午後三時年より開始。 行する、間山軍對議開級ニナ アン神壁の朝鮮河山戦消野 操鍵する飛行士は信仰の必要 なきか否し つざひ

一。日曜學校(午前八時四十新京中央領九番地 日曜禮拜 日本基督教會

「主のつはもの」 古川 牧 田 古川 牧 田

前 大洋對鈔票 財幣對金票 對學票數金票 けよの銀相場

タンゴド

ーラン

0

演

帝 E

都

11十七日(日曜日) W四時四十分より西公園紙 忠 碑 前にて (新京日出時創四時五十三分) 因に市民早起曾は五時から毎 週日の前り 夕拜…来りて耳を傾けられよこれらを解決せんごする朝拜 日の出を拜する 101元0

露披御店開

に施行細則を以て之を し、前項の商品の類別は使用すべき商品を指定す 商標理輸出間により生じ は業務さ共にする場合

非ざれば其の效力を生ぜずん名義の變更を逼出づるに人名義の變更を逼出づるに人の外承機人は出願

非ざれば其の效力を生ぜ 又は營業所を有する代理所を有する代理 緑川間及其他の手種をな

り生じたる権利は其の 他の共有者の同意あるに れば其の持分を突波す

向

Ξ

日

二割

引

皆々様の御壯健なる事を店員一同御

愈

H

に解す・権利を主張することを併す

にさいやかな皆様のパーを開かさせ 祝申上げます此の卑城内入口六馬路 を店内一同御侍申して居ります て頂きましたどうぞ一度お立寄り御 試食を御願申上げます皆様のお出掛

東六馬路

御來觀を 是非一度 八月廿九日 八月廿七日(聖中後大時) 八月廿八日 現平金 丸 (皇年後六時) (自年後十時) 本泰 化百 粧粧 洋洋 貨 商 品品 店店塲 號行行 店店

0 出 粧品

地陸軍省屬託賴東軍司令部顧問鈴木 穆告別 式ノ際ハ残暑 地陸軍省屬託賴東軍司令部顧問鈴木 穆告別 式ノ際ハ残暑

東 司

(E)

岩下大佐から

を以行別のは

京新市民へ感謝狀

に発育した前新京飛行職後生徒暴長 横なる、配念品を御惠贈下大佐から、新京時間後援會 見一同に可然御傳整顧上族下大佐から、新京時間後援會 見一同に可然御傳整顧上族下大佐から、新京時間後援會 見一同に可然御傳整顧上族の書信がのづた ものかり就改の第一線さし

若くして其の秘書官さし傷任明治四十三年の帝大法料の出

1、 質に遠顧氏が東京府動物時代の仕事であつて産業部長さし

もあり、又會社童役さして實業界へ首を突き込んだ有する人だが、一時代蘭士辯護士の看板を上げた事物列車で警任したが氏は 長年地方官先 活の經歴を新任總務職長遠職柳作氏は二十五日午後七時五十分

英縣內務部長に榮輔して記縣 をの時は知事中の最年少者で をの時は知事中の最年少者で をの時は知事中の最年少者で をの時は知事中の最年少者で をの時は知事中の最年少者で をの時は知事中の最年少者で をの時は知事のある三重縣 知事に榮輔し知事現職 野里 (東脇の在)の有力者連から 無理矢逃に辨立されて代酬士 文字はりの明明さである昭和 ある人物は欧麓政派なごに何

に及んだ。内地の大官さして

の出身地)の是官ご

たる愛知(原線元逝政會組載

互り有東西選現飲武

へ復活するこささなり、一端の在野生活を打ち切つて官界大年春犬養内閣出現の慇懃年 神奈川縣の知事さなつた として大成する素質を豊富 てやまなかつたが氏は官史 でもなかったが氏は官史

條件か約束されてゐたし又に相する上将來に幾多の好

単帝各方面か

夫人さの間に今機令息があ 税毎官横川重次氏の今婦で 税毎官横川重次氏の今婦で

『所が心野の脳標がお瀬を勘覧に

所人としてお 歌を即すうとしこの解析を中心で奔かむの解し、五人

でっちょくとも 質におの毛の質

御料理

榮養

「既だつてかり込んだんです。又

が、「野野公人の身ですからと車下

トの事のきつけてや相比さんが引して何らしても出ないのを、サラ

であるから、スクト以続は夜更ける あるから、スクト以続は夜更ける と井戸の上に鬼火が着へるの、既

媛男•水道•衛生工事• 伊灰加工

マライに フライに 非!

く動めてゐるさうです」

月付にもお話はなく、お歌も観察力にはカラキン無粋なもんで、未

の一般では、一切の一般では、一切の一般では、一切がある。 関係といっても知れ、対象的に関係な共いるへが無けてあったが、別様といっても知れ、対象は、であったが、別は、では、対象的に関係な主義をしてある」

は妖魔ので聞じたおがなり、交響の

と女があされてある。

(製造)

り、八丁棚での配心蛇豚に吸立て を、高坂駅内を砂磨つたる亦に依 を、高坂駅内を砂磨つたる亦に依 を、高坂駅内を砂磨つたる亦に依 を、高坂駅内を砂磨つたる亦に依 を、高坂駅内を砂磨つたるがになった。 青山の殿様も世間の手前一寸お瀬 な(と言つて、既して美れやし 「アッハ、ハ さらであらう」

所要音が代の打合せをした時の事が 大丁郷三角の現象で、像の無の 大丁郷三角の現象で、像の無の 『太吉も桃脈も、其後青山主藤殿 れ、其仲間では飛ぶ鳥落す艦欧 関かせて置けば、又向かの事の起 た。 では、文句かの事の起 った時、成程と監察にならうから

のお邸の話は聞かぬか」 「へぶ」、大鵬の話が、傾かお願いの話は聞かぬか」 「へぶ」、大鵬の話が、傾かお願いない。」 「お願の夢主ですかい」 おんまりいにしないやうにしてる からいでも公が様への削減感で、 であつても公が様への削減感で、 にないのでは知る者がない。 佐 ●六白の人 佳選なれごも安

10の験機が手を附けやしねえかつできるだ。兄母が終に関係で、常

一般を探ひもんですから、御門

「ウフッフ、門番はどんな話をし

●九紫の人 裏事好成績を収む起業開生警請旅行専亦吉 分限を紹ゆる希

日七十二月八 日 七 月七解

を失ひ遊游を呈す病亦注意 他人の貸めに苦

他事を企て小務業に出精吉 軽卒の行動あるべからず 緑の人 冷静に物事を考 運製平静なる日

ボッチャン 散歩の 美味で

四司、神戸 (大阪)行 四司、神戸 (大阪)行

一大阪商船出帆

八月二十日

診療受付

8

**六五** 日日

魔体在診の間に進す

内科, 小兒科

堂脇サト子 電話三五二〇番 九月四日

兒

科科

正午より午後三時まで 杏林堂醫院

例年の通 新 三 三 三 三 三 三 に た すまし致る前出

ぬ歯を 入れせ さは手 野趣! 謂はず



質宜傳ノタメ特賣致シマス十點中最高優等賞ノ祭冠ヲ頂キマシタ芳醇アカシヤ正宗品關東州酒造組合主催第十五问清酒品評會ニ於テ出品清酒四

米ミ酒

電話一六〇一番

行

初京富士町二丁目

ノ銘酒トシテ皆様ノ御愛飲御用

全滿酒造界

淸優酒等

清特最 酒等上 木醬白 炭油米

个 田 三 語 語 店

奉飲仕料

紙酒漬油

三圓五十錢

四升五合人

各

ゲ荷

ラ ラ

1

カ

D

型

カ

コダックナーゲルカメラ各種 カ用引伸機(ヴァ カ 望 遠

銀座 (吉野町)

6 6二三九〇眷

ライ油もの印に改定生族間今後御買求めの節はマークに御

高上に邁進可致候間倍舊の御愛顧の程願上候 尚姉妹品 落花生サラダ油 フ從來的印力を予加の名稱、商標、確意匠を今回左記の通り相改め益々品質の

森 式 外 燈 B 松下配線器具 パイプ

屋 古 河

富豐庫在

電気のを

工事指定 指 商會會

ツダ真空管 池 池

三盔町四丁目十四番

國土侵害の此行為

同地方に於ける日诵慶祝大

看過は出來

車政部でも重大决意

### 再 び排 逞極まる數々 日傾向へ

# 興隆縣のわが警備隊 警戒を嚴にす

停城協定以既に終ける北支政 が後、汪精ケ城一時黄彩を中心を が後、汪精ケ城一年一次 の政策さ共に今後側回を帯び基 がある。外交部長龍文幹櫃 が数へられるが、異に北支 に正式中上の適合あり、一方 に対すがに於ける支が側の では正式中上の適合あり、一方

展より撤退し支那順に於いて 東京において就任式を単行し 東京に於いて就任式を単行し 東京において就任式を単行し 東京において就任式を単行し 重なる警告を與べるこれに替る我等情部線は李榮に對し戦 は既に二十五日出先官憑を回戒を戦にし一方縁県軍に於て

音場附近に於いて徘徊せる単 動不響者数名は取調べの結果 日本軍略検暗殺の目的を以て 総統を携へ潜入せる旨自白し

さ述べてきる。 食化協定は過ぎない き間はれたはは日本、支那、未留 英本頃、フラッス。ロシアで

の大立端さしての大連は將秦(大連仕五日軽級頭)編門司

新任の挨拶を述ぶ

→」で着京した編州網機務職 ・」で着京した編州網機務職 分單四合 に府中砂饗 総氏を訪問する暫に府中砂饗 総氏を訪問する暫に所中砂饗 総氏を訪問する暫れ、終つて服務會額に初出席の特任式は世れ、終つて服務會額に初出席

(東京二十五日最遠述)外務 電局では列帳のため耐外連商政策の に對應のため耐外連商政策の 根本的決定のため耐外連商政策の を設置することになり委員を を見たので来逃中に任命の告 を見たので来逃中に任命の告

作を諮問し協議する管である。四田外相より通商政策樹立の の切くである

國策協定內容

金五千萬國、念々カ月一日よ 会補に於ける電信電話事業を全補に終ける電信電話事業を の業務を開始する

政友幹部らの協議

横り はかり程々研究の信果、既存の美剛成師に若目、備洲城實業部ではかり程々研究の信果、既存の美剛成師たるଜ洲棉花會社を活用析たに日確共同の財團大阪の情化化組會を設置する。 本金百萬圓の新疆洲棉花會社 を今秋の棉花収穫期までに含 を今秋の棉花収穫期までに含 を今秋の棉花収穫期までに含 三千萬斤の收穫増担に耐し食 ちに 本年より 一千 萬斤の貨 上に着手されて居るが工場は 定温及び打虎山に設けることになった

上程案

國務會議

議の ・ である ・ に乗行、相序よく独定通り進 ・ に乗行、相序よく独定通り進 硫安工業會社 脚、改良種の配布を行ふさ 共に會社さ協力して質上り しめ之に依つて今後仕年間 に産額機綿一億三千斤。朝 をの棉花自給に應ぜんさす あるのである 協會は綿作獎勵豫定三十馬

度量衡製造會社

五、熱川省会署参事官任命の中、一門、部務院各や(交通部)官制中改立の件 一、郵政管理局官制々定の作 (簡任二等陸軍少格炭輪氏に

右の中野政管理局やび転局が作年七月接收以来主さして從前の制度を傾動して来たさころの制度を傾動して来たさころの制度を傾動して来たさころの制度に改善を加っるには現在の制度に改善を加っるには現在

満洲國經濟建設の

金代表兒玉藏次,鄭紹代表 與兒左吉維、大阪爾工會議 所代表稱畑勝太郎 所代表稱畑勝太郎

通商審議會

來週中に委員任命 拓粉省) 民間側面工會網所代表彈城

諮問事項

「東京壮大日夏湖通」 連商審 で は の 空目も 決定したので 内田 智の 空目も 決定したので 内田 智の 空目も 決定したので 内田 智の 空目 を 対しめつつ あるがこれを 取念 を 受員の 手下に 送附の 管で 成。 第一回 智合に 出版 の 各委員の 手下に 送附の 管で ある、 大様 左の 知し る、 大様 左の 知し 協定、 貿易均衡の 求補協定 の 協定、 貿易均衡の 求補協定 の は に は する 中 一 。 目的 達成の ため 顕 税率の 協定 。 貿易均衡の 求補協定

大谷野。前相代數村阳省三三条物產常務安川建之助。 三菱兩事常将、三宅川百太 一部、紡婦委員長阿部房次耶大會租門野童九斯(父夢中)

北編奥場を探險中不置の災厄に難れた特務部保金調査を提供を契約した事で機能で置名に及び編集書品で は既に強名に及び編集書品で 不幸中の幸さも官ふべきは探 全型三千間を近く受取る事をない。一名は日本生命より、一名は後中世末 つて居るが、一名は後中世末 つて居るが、一名は後中世末 したので保険に加入できな探 したので保険に加入

一、セメント工業

工場の投資場所、製産量の大同セメント會社の投資を対しる外自由企業されて居り、既に吉林日満なつて居り、既に吉林日満なつて居り、既に吉林日満なつて居り、其他論説、内地

配當六分据置

分を確立するの必要あるさころから新たに制定されることとなった。 向この気現在の間間をから新たに制定されることとなった。 向この気現在の間間を耐止が無くなったのでこれを耐止しが一般で理論を無常せしめることではしむることとなった。 ほしむることとなった。 はしむることとなった。

行政整理

人事 往來

小八日頭務院に終て開催されるが上程される勝案は左の知らが上程される勝案は左の知らである

### 「最複単びに原科供給地の 確保等々の案件

採金調査隊の

當局で方法を考究

與、統制"馬匹。緬羊事業の機 職機關の投置。移民事業を統 特する移民協會の設工等種々 れ毒統制事業に對し民間自由 企業に委ねるるべき各種素業 も並行して勃興し異常なる進 股振りを示し、満州副經濟建 投版の近きを鎌島して密るが、こ 自由企業の主たるものは製材 製糖、酸道。皮革、濕業。油 製糖、酸道。皮革、濕業。油 を計畫されて居るた配各種単 業である 一、製粉業 板代用の堅張板を製造する

一、政産品加工集

ー、パルプ工業 最も有鑑なる氏間事業で、 最も有鑑なる氏間事業で、

てのち

で香頭の上許可方針をさつ 環係あるものも外は交通器 がででは、ではでである。で

小が出でも計画中で

ある

三縣代表藏相に陳情

農家負擔輕減で

前市地區富人荷 推 上 洋 服 店 推 上 洋 服 店

一参加 オペラ平が 一参加 機悪されて 機悪されて 遠藤氏初登廳 く可決された にこの動脈が提出され

ぶるさころあつたが更に午後

特任式は二十八日

骨子漸く成る

を粉れ続を旨現するため中 のイラルの製粉工場を確定 ご百萬圓の新會社段文計表が進められてある 化職廠で原料さする製廠者 化職廠で原料さする製廠者

準備計畫着々實現

全貌を見る 一糸みだれぬ統制下に その躍動振り

(下)

接着は來る州日開催き決定、 大同二年度上半期配當は大分 大同二年度上半期配當は大分

非武裝地帶 中銀總會近く開催

に達度せる 溥執政を訪

 検拶を交換、會談的一時間に亘り十一時五十分中庭案内により謝務院會議室に参集の刷別螺政府要人さ改き面會。精任の挨拶を述べ會談優十一時訴去、直改き面會。精任の挨拶を述べ會談優十一時訴去、直改き面後。特任の挨拶を述べ會談優十一時訴去、直参刈電司令官は二十六日平和九時五十分官邸を出發表別電司令官は二十六日平和九時五十分官邸を出發表別電司令官は二十六日平和九時五十分官邸を出發表別電司令官は二十六日平和九時五十分官邸を出發表別電司令官は二十六日平和九時五十分官邸を出發表別電司令官は二十六日平和九時五十分官邸を出發表別電司令官は二十六日平和九時五十分官邸を出發表別電司令官 受び帰邸した

國境稅關

維津に設置ご確定

きのふ開會の税關會議で

大條八郎、淺野年二 (以上 曹(以上商工省) 河田松。 北島鎌水平 (以上

ルピンー様木斯ー富錦間。ハピンーが安、ハルピンー海 倫テ、ハルーハイマルー 神 見別及七月十五日朝役された サ、ハルー大黒河間等の軍用 定明空路に當り消安産業文化 上多大の貢献をなしてゐるを の營業線は月現在二千百二十

(華天廿五日使 3億) 東武空 (華天廿五日使 3億) 東路三個の政務管察所を設 治・東路三個の政務管察所を設 治・東路三個の政務管察所を設 治・本名縣を除外し、 久職員及 沿・本名縣を除外し、 久職員及 で 展名は 就任を躊躇して と の で 提つて と の な と し て と の と と の で と の

日本の日する時の何等か右 表、朝鮮機督を開より願本我 ・ 朝鮮機督を開より原本大連我 ・ 京都は二十六日午前十時 ・ 京都は二十六日午前十時 ・ 京都は二十六日午前十時 ・ 京都は二十六日午前十時 ・ 京都は二十六日午前十時 ・ 京都は一十六日午前十時 ・ 京都は ・ 京都

非漢を敢へてして居る、恐ならず興隆縣の如きでは河ならず明隆縣の如きでは河北省の一部なりさて縣八を

要人談の形式をもつてたの関いに関し版画抗議をなした場合に関し版画抗議をなした形態に対いても支援の背信的行為に貨能率な

**園強約も含まれてるる更に明** 有提案中に太平洋安全保障面 れるこさを希望

を事に決定、編津税隔段置に、個をなすこことなつた 最並びに清津に分館を配置す 分館に於て領鮮連絡貨物の選 出席、協議の結果北鮮เ境稅 一別計画完成茲は暫宅的に現

作ふ日本領土門に於る頭筋を事に決定、縄津税瞬段量

關東州内の

為替管理實施

九月一日には難し

極東赤衛軍

一字方記 することは ない、支那側の態度や今後 ない、支那側の態度や今後 支政権は結局徴減を餘儀な くせらるとだろら

百腦者を招集

な態度を採り未だ島後の変見 の重大性を考慮し審査に慎重 の重大性を考慮し審査に慎重 の重大性を考慮し審査に慎重

の は年前九時三十八分替相官邸 に齋藤穂班を訪問し答臘をな したが政策問題は其後鈴木氏 から何等の提育もない値なの

チタで國境防備會議

検用、高木順氏は<u>親</u>多様泰に 四日の太平洋育派で日本代表 わが代表太平洋倉職で

# 國際會議提議

ワよりパイカルのチタに到着、ウボレウキッチ、に依れば陸海赤衛軍人民委員長ヴオロシロウフは廿六日殺國通)露字新聞ハルピンスコエ、ウレミ バイカルのチタに到着、

小排球選手權大會 廣場小學校庭新設コー 本日午前九時から T

(=)

新京競馬出場を前に控へて

れでは臺な

める、なほ通人の語る處によれば馬は尾が切断さるれば决して走れるものでない又物京署保安係に屆出た、果して何者の仕業か、唯單なる惡戦か、怨恨か疑問のなぞで頭の馬の尻尾が根元近くから切断されてゐるのを二十五日朝番人が發見、二十六日馬うまを集め三宅牧場附近の馬小屋に繋留してゐるが、二十四日深更何者にか約十新京競馬俱樂部では旣報の如く近く秋季競馬大會を開催すべく各地より優秀なる競 走ったとて尾長の馬には到低かなはない そうで本秋の競馬會には出場不能である

# **炯國の英靈を迎へ** 八慰靈祭執行

九月四日軍政、民政兩部主催で

第11合 並びに日本側より間 外各部線長。各省々是。各省警 く用はれる たなき 出席され彌洲建嶼の礎さなつれてゐる、當日は執政も自6 届日は執政も参拜

時より午後四時空民政部前実施設の公務に残らた英鑑を慰いる務に残じた英鑑を慰

ル(二割)清酒。彌洲物(八分 分三厘)清瀬綿(八分三厘) 中乳(七分七厘)煎子(五分 三厘) 本下落二種 本下落二種 ストモンスター(一割〇分

即委員長に郭思霖(軍政部)長の下に委員長王軍政部次長。

平和友の會

國粹黨員の観入で

議事日茶々々

排球選手権大智は新京体質聯交の氣を吐く本肚主催全新京を顧京の新興スポーツ界に萬

盟後援の下に豫定の如くい

は切られるのであるが各チーつて今日の勇壯な競技の火査

なるとは本日第一次試合取組は左の如くである。

経験収を決する を活第一次収終了次第引額含 第二次、第三次、さ回を重ね

一、軽飛な機に依る主要都市 一、軽飛な機に依る主要都市

斯くて航空事業の

主要飛行場遊に航空路に

ANGING

HALL

本日(日曜日)午後二時開館

淵

保安區「檢車區

明音の挨拶をなし、

本日中前九時より西庚塩

したコ

鐵道事務所、學校A 不戰一勝組 勝組

各一門 新京師動物三浦義寛 氏が此度延吉特任に際し西族

慰霊一祭を執行す

単けて目下着々準備を進めて (民政部)い四氏姿員十九名を **尾岩近郎(民政部)竹門德亥** 

一、主祭官者蹈

名以上に選する6のさ見6

閉 敏 祭 女 朗 讀

日上海で開かれる極東反戦大 自代表派遣のため加藤勘十、 上村進、鈴木茂二郎、大宅肚 八十餘名の汎・血細亞区ファッ ・山崎令朝彌、金子洋文等 一、山崎令朝彌、金子洋文等 一、山崎令朝彌、金子洋文等 一、山崎令朝彌、金子洋文等 一、山崎令朝彌、金子洋文等 一、山崎令朝彌、金子洋文等 一、山崎令朝彌、金子洋文等 一、山崎令朝彌、金子洋文等 一、山崎令朝彌、金子洋文等 一、山崎中村頭、金子洋文等 一、山崎中村原本人本でなつて ショ文都自由同盟は日比谷会 仕舞つた 七種つた

り好評を博してゐる

・日本教育家安選金之助氏は備 開戦祭のため二十五日平後七 特五十分「ハト」で來京した が歌日滞在の上頭に北領熱河 を観察の上端米の筈である。 因みに氏はニューョークに於 いても能文家さして特に知ら れ密り「マンチュリア」を関

排球選手權士

合

より

全新京の特鋭をすぐつて

西廣場校々

庭で

三厘)

安達氏來滿

著述家の

出品税金数党は軍に南支方面付の4の4の4分にして織洲方面は依然從來通りなること判明は依然從來通りなること判明は依然從來通りなること判明は依然從來通りなること判明と個上りをみせ一車三百五

する交通事故が著しく徴増しなる健康は目覚しいものでこれに伴ふ交通量の増加、高速れに伴ふ交通量の増加、高速が設備の経済に従って勃性がある。

來つたので通収額東職保安課

配により取扱よこさに決定しなった從而編織では同社穏酸なった從而編織では同社穏酸 一、客、手小荷物は不通異間 奥地の 南支向き

日報の開紙に十日より十六一八、投票用紙 新原日、通事です

「四平街般」在四平街碗商側 に於ける砂糖在庫高は今月初 め頃約二十4であつたが大連 が開輸出税赦免の噂傳へられ であったが大連 日空毎日二枚宛を刷込みつ 用紙を用ひた

月十七日午後一時よりヤマニ四、賞 派及賞 品授與式 九

に於ては一般民衆に對する交 動し宣傳ポスターを募集中で 動し宣傳ポスターを募集中で 動し宣傳ポスターを募集中で 新舊電話課長挨拶

ター漸く配布

新京郵便局で話標景から大連 新京郵便局で話標景から大連

競 技

二〇、豫學投票整理工管者

一大、投票箱輪付箇所 **确**就 規程その他

十六日午後九時に締切るこ七、豫想投票の締切 九月 教京支店及教系輸入組合の 審査決定の上採脳し等級を 無効共に番號を附し整理し 無効共に番號を附し整理し 選二學、二等當題二點。二等當

まれたる向に對しては特に まれたる向に對しては特に

ウインド改造申

常燈取付工事費無料さす

依り学級を决定するものさ等常選一點同點者は抽皺に

一賞こす)其他各商希腊あ 一省企四十四、二等二名金 二十員宛三等三名金十国宛 に相當する物品(但し一人 インド」にはおが確を貼付

之を表示するものさす

審査し最高點のもの一個に審査を受くる場合は各別に

般嫌想投票者に於ては商

方法を以つて積極的に大宜修安保に於てもこれにより輸売

交通事故防止

大々的に宣傳

安大峰長以下馬歩兵二百余を 画縣田公安島 草は直ちに徐公 ール日本の

航空網確立

て置いてより、北後政任し不地に計奏され、北後政任し不地に計奏され、北後政任しては、北京の交通計劃よ 近年網防交通機構の衰速に刺 (東京廿六日醴岡通) 政府は により遺信者の交通計画 航空事業調查會開設 一、各地放送局利用に依る短 航空歴並に航空用ラデオス

幅立し間防軍事上は勿論の 参に就て航空事業監督官職 連絡飛行を完成し間釜迷 義一氏に去ら十一日来軽微な 軍歩兵少佐梁六位監六等味問 警備司令部顧問衆軍事教官陸

故鈴木氏 告別式

するため航空事業調査會

きのふ新京商 度梅科、內科 是報話等 品 人科 見智者護維募集O 二圓 二號 二圓 二圓 二號 二圓 **柳京吉野町二丁目** 日曜祭日午前中但シ 急患者ハ此限ニ非ズ 春泰城三階五

### 者さなり闘事に入つたさころ で會調を開き鈴木茂二郎司會 (版) ろまの列車 機關車不良で大遅れ オリムピック大會に 明年マニラで開催さ

(重要品目三十大種に付算出)の小管物價を同月十五日現在

秋科及嗜好品 (八種) 农 科 品 (七種) 10七五 1三1、 100、0 11四、

五、五

0.四二

質である、なば昭和元年一年間月に比し、一割七分六厘

騰落品目

10110

(三十大種)

で 日、八

(調食品目五十九種中館月に 比し鹽落したるものを掲ぐ) 心臓が (川割四分) 毛糸、内 地物 (川割四分) 毛糸、内 地物 (川割四分) 毛糸、内

初京に於ける昭和

八年八月分

關東廳調査課發表

小賣物價調べ

れぬこの條件の下に「梅東されたので一切反駁會議に

客荷取扱の

猛練智で鍜へた精鋭の各手的に過去幾旬に亘る凄まし

の血を部かすに充分で見逃

滿洲中央銀行、新京組、滿電新京支店、

會

出場豫選

國內居住者は國籍を問はず

十月末から新京で

新

毎

晚

午後

七

57.

社交ダン

京

毎日正午ヨリ六時マ

デ(日曜祭日ラ除り)

ゲンスホール 新

北三七三七世

鲁

HAMINIA HA

表する管である

に開催される。この日必勝

4りくしぐ定刻人場、莊嚴ム選手百余名はユニホーム

ける

連絡間に合はず乘客大恐慌 吉長吉敦線の醜態

日から三日間に且つて

護順車不良の賃約五十三分型)は同列車が資車後の貸大品係。 に會駐側は狼狽してある納京午後四時者。第二列車は、頭眼線第十四列車への連絡客(に會駐側は狼狽してある)を乗し、近米にない選延ぶり た。大會参加資格に開して以て豫選に代ふる事に決定

本大會は毎年明積含行はれる選手権を検討、係配練は頭と同じ機能を有し優勝者は大明大會の明治神宮

許さない事さなつてある。 協議附属地等外観主権の及 が土地に居住する者は参加を が土地に居住する者は参加を が土地に居住する者は参加を

傅家屯附近

5 

機能さする脳数を以て評談した公子 紀各項を考慮し首點を以て、審査成績は各番成員が左 業學校の分に描しては一個 始した、二十五日早朝某所警 き遭遇猛烈なる

仮式。飲饌(此の間

二五、講演及座談會 授與玄二七、参加申込期日 九月三二十、 豫然投票 3 選 優 表 日九二十、 豫然投票 3 選 優 表 日九

但し貢點數の場合は抽象によ 當つで居るが目中激戦中であ 本吳四名も参加。作戦情期に 日本吳四名も参加。作戦情期に

宣傳医合價值 || || 五省の合派成勝である
五省の合派成勝である

五、競技會開始自一工物質 二二年質 二二年質 二二年質 二二年質 二二 兩教授來滿

入賞は最高點のものより

総市に基金一部を類点によりので来串海賊に移り三時半

七日午前九時「パー」で ることをなつたが一部は二十

開始前日にウキン

る大農ス県被破業で水源の を記るから場所を見て来て、 とれて云はれてやつで来ま した、主さして場所に於け 内地に帰還するここさなった 會へ 州外庭球大

野、林、加糠、竹内の八選手出・一十七日奉天で開催される州の成成大會に新京を代表して出版大會に新京を代表して出版。 年、二十八日午前八時時京のは二十六日午後四時半般で赴

古凶嗣福

△斯京敷島通三號の九、 幸吉氏次女智恵子さん、

△柳原室町二丁目十五の二、十六日出生

味岡少佐

赤痢で逝去

八日出

二回戦を奉行する 同は二十七日午後四時より第 

フテリー並にスコアーだの 柳原、水原、森川 安田、魁井

A快勝した、閉戦五時雨軍 れたが結局大對常にて間軍

氏審判、満軍先攻にて開始され、 ・ 一大日甲後三時半より西条園 ・ 一大日甲後三時半より西条園 ・ 一大田・川上、淺香三 ・ 一大田・川上、淺香三 ・ 一大田・川上、淺香三

理二人合息一人がある 龍山軍快勝 滿洲國軍敗る

これに次いで當日際場に到着 次町卅二番地未亡人の子い 今田中少佐葬儀委員長をなり施

府長の弔詞期讀わり 小磯参謀長の祭文期讚。菱刈

承養中の所十

成代選十河理事、新

特有の芳香あり

みあります! 知つて置くと話の

富意即妙の

縮れ毛を直すには

縮れ毛禮讃は却つて嘘

痔疾科

ン中毒

モヒ

日本橋通郵便局前 门話三七五六番

醫院

小兒科

婦の心得 舌にのせるさ直ぐ溶けるのが

日用品の見分け方 知らぬは恥どいふもの

らして藍巴に變化しないもの。 沃度を満 **脂肪が少く光澤が** して魚類) 眼珠透明。 頃 食镰水(雞二十刀

一億圓の銅りが

HIHIM CONTRACTOR

地球を十一廻り半

海の外から

**下宿屋組合御指定** 下宿屋組合御指定

雜粉食國全 司公通大舖本

前校學公町蜜京新路姫。京東。第工造製

口腔外科 上午吃、日曜祭日休餘)一條 酒一分 休 稔) 贈

貝女が理想にする

お櫛ピブラ

用くださいまり 野遊の出 ンピリミした

000

お座敷を御利

\*院

根括三九三六番 吟味內容 ぷら

日二十二月八自

服 部

12 M 3 6 徵 特 十二吋 一、使用法簡單 十六时 一、接く手間がいると 一、音が殆んご聞へない 二一明五〇鏡 二八月〇〇銭 新京の皆様の満電

電話 二七八四番

梅

月

( 詰橋本日京新) 店貨百京新 吳 秋冬物持越品大見切の全部を提供しての大奉仕!!

に時價暴騰を度外視

番六六八四話電

吳 服 B 皆樣御待ちかねの のー

が一人のルーニーイン

能長にまる。

正札の 半額品 二割引